

# 漁海況情報第8報 (2019年11月14日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

## 1. 海況

表層水温はほぼ平年並、水深 100m では仙台湾口付近に暖水が波及し、その他の海域は平年に比べ低めとなっています。

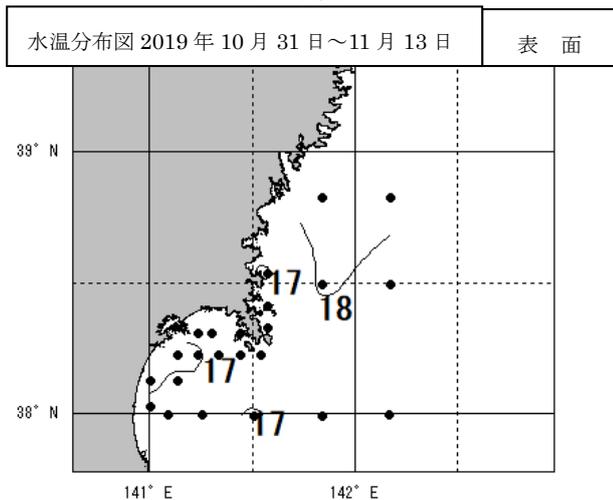
宮城県沿岸の表面水温は 16～18℃台、100m 深水温は 9～17℃台となっています。表層水温は北部海域で 1℃高めになっている他はほぼ平年並、水深 100m では 38° N の 142° E 以西において平年より 1～3℃高めですが、その他の海域では 1～2℃低めとなっています。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図からは、水深 50m 近くまで鉛直混合が進んだことがわかります。[P2. 水温鉛直断面図]。

(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は八戸沖 80 海里まで、第二分枝は志津川沖 220 海里まで南下し、岩手～宮城沖 30 海里に 15℃台の冷水域が分布しています。[P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

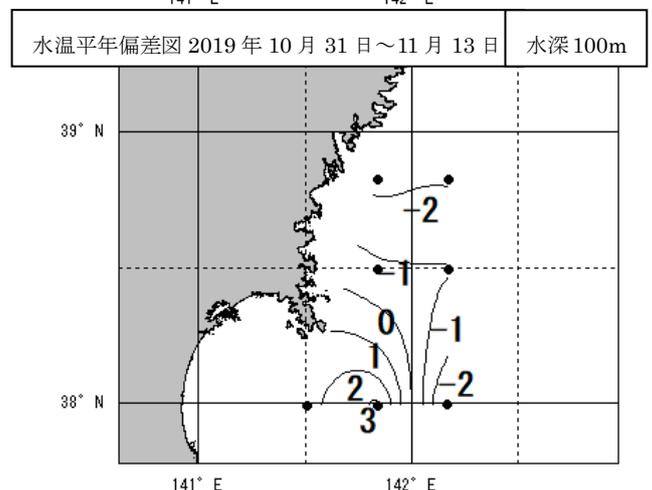
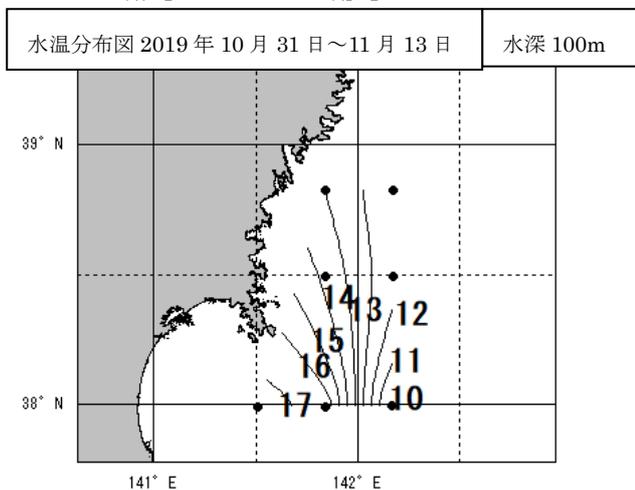
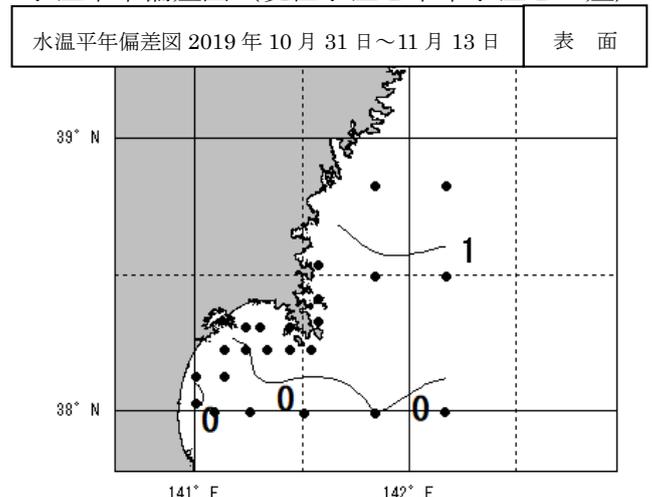
11 月上旬の定地水温は 15～17℃台で、歌津・佐須浜・桂島でやや高め、その他の観測点で平年並です。

[P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は 4～18℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

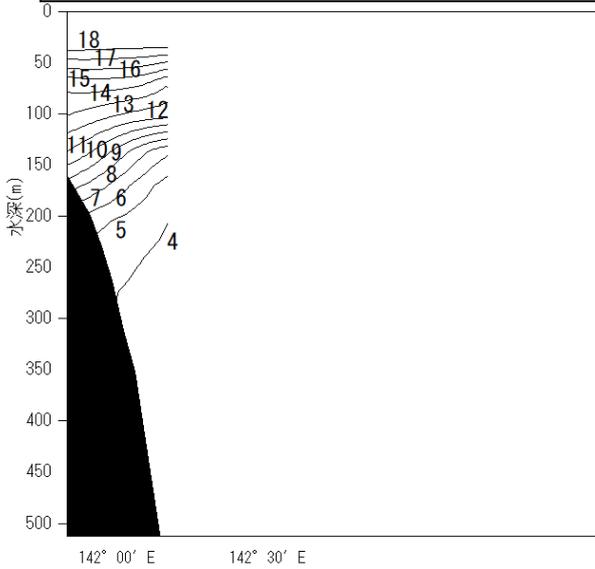


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

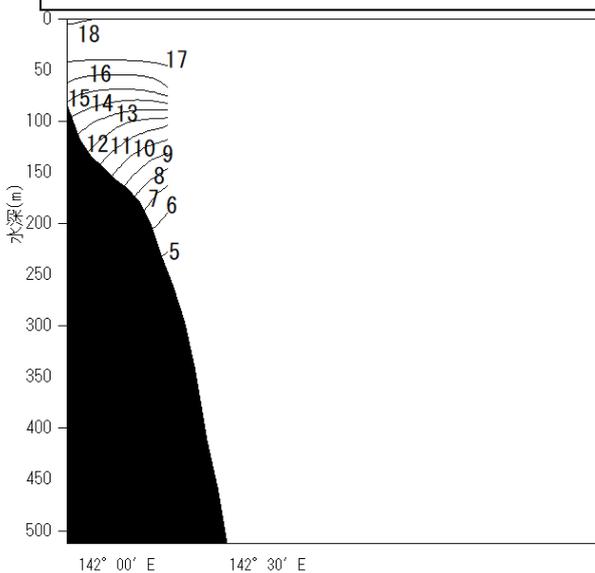


・水温鉛直断面図

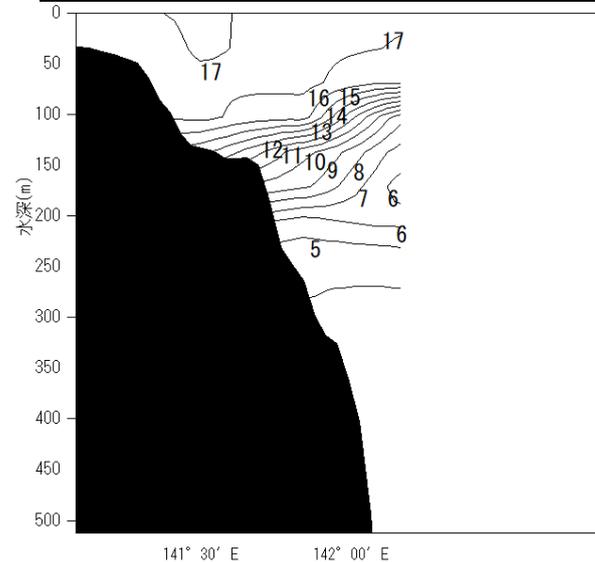
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

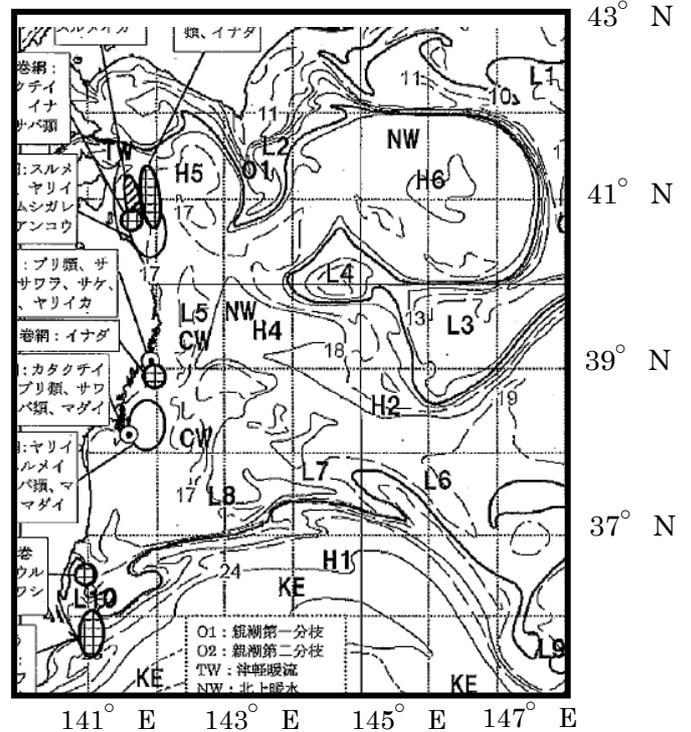


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2019年11月11日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

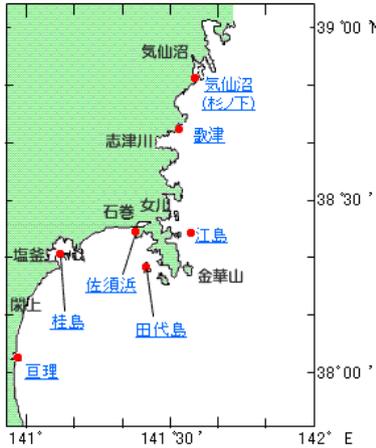
【海況】 (11月11日表面水温)

- ・親潮第一分枝の14℃台は八戸沖80海里まで、第二分枝は志津川沖220海里まで南下。
- ・津軽暖流は後退し、青森～岩手北部沿岸は16℃台に降温。
- ・北上暖水は勢力範囲を維持しているが1～2℃降温、福島～岩手沖で18℃台、青森沖で16～17℃台。
- ・岩手～福島沿岸の混合水は17℃台を維持。
- ・岩手～宮城沖30海里に15℃台の冷水域が分布。
- ・鹿島灘～九十九里浜は暖水が接岸し20～22℃台に升温。

【漁況】 (11月6日～11日)

- ・まき網：青森沖でサバ漁場形成、マサバ400tを水揚げ。イナダは気仙沼沖などで100t。
- ・三陸定置網：ぶり類とカタクチイワシ主体にサワラやサバ類を水揚げ。
- ・カツオ竿釣：宮城～岩手沖合で平均6.4t/隻・日を漁獲し復調。
- ・サンマ：宮城～岩手に漁場接近、東北への水揚げ増加。
- ・イカ類：底曳のスルメイカは八戸が100t、石巻が127t。
- ・秋サケ：10/31現在、青森～宮城の累積漁獲尾数は前年比21～35%で絶不調。

・定地海洋観測



	11月上旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	16.3	平年並み	0.2	-0.7
歌津	17.4	やや高め	1.2	-0.6
江島	17.2	平年並み	0.3	-0.9
田代島	17.3	平年並み	0.5	-0.7
佐須浜	17.4	やや高め	1.1	-0.3
桂島	15.8	やや高め	1.0	0.0
巨理	16.8	平年並み	0.4	-0.4

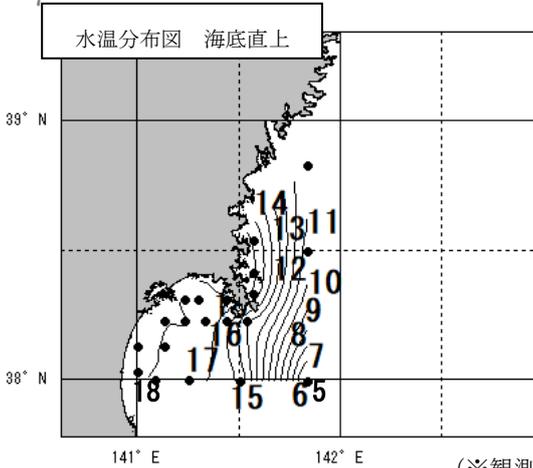
※平年値 岩井崎(過去30年)  
 江島(過去30年)  
 佐須浜(過去10年)  
 歌津(平成28年12月から観測再開)  
 桂島(平成24年3月から観測開始)  
 巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は,

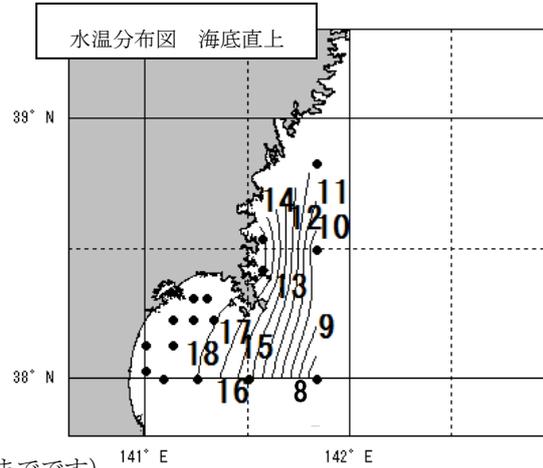
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

7. 海底直上水温(2019年10月31日~11月13日)



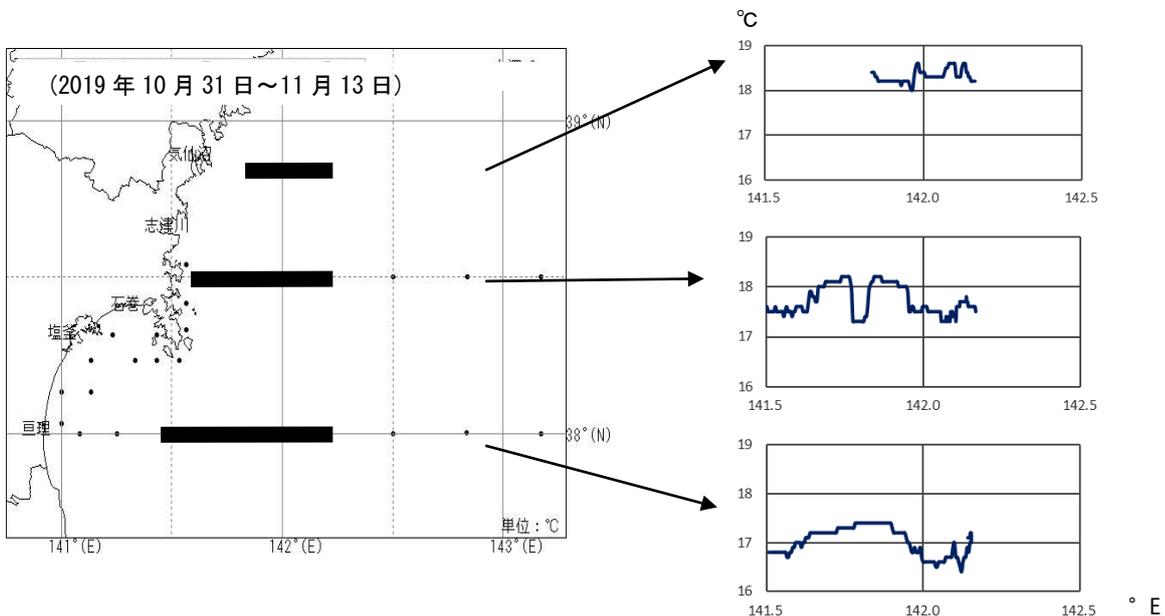
・海底直上水温(2018年11月1日~6日)



(※観測水深は500mまでです)

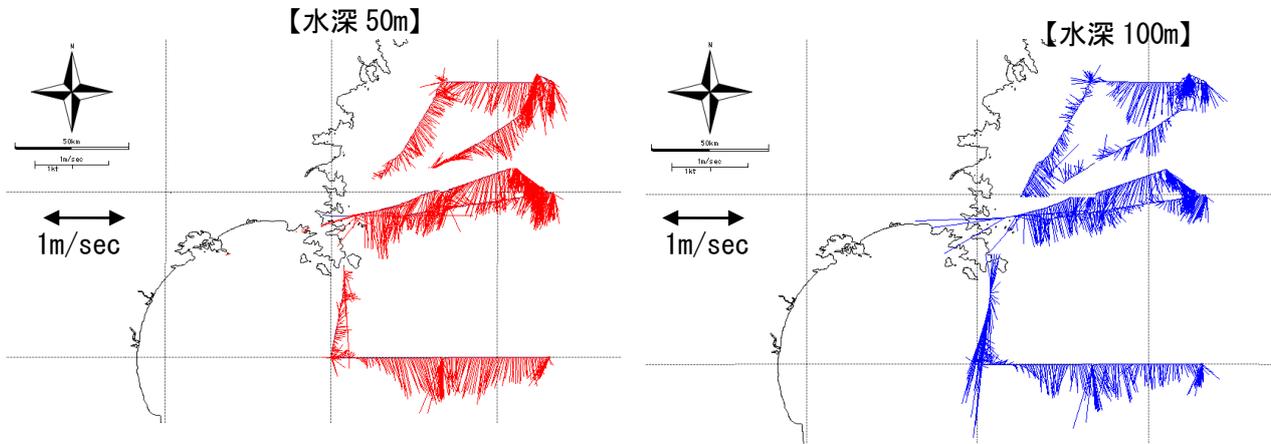
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



### 3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」による流向流速情報は下記のとおりです。北からの流れが卓越しています。



### 4. 漁況

10月の水揚量は前年と比較して、ビンナガ、クロマグロ、ブリ、サバ類、マアジなどが増加しています。サンマの水揚げは前年の12%で、シロサケ、ガザミ、マコガレイ、キハダ等も前年と比べ減少しています。

(単位：トン)

2019年10月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ					4				10	0	14	29	602%
メバチ									484		1	485	105%
クロマグロ			14			2	0		0	1	0	17	142%
キハダ			23		0	0			29	0	0	53	49%
カツオ			231		1798	0			0	2	614	2644	110%
サバ類	1027	20	0			152	37				12	1247	161%
マアジ	73	13	0			13	2				2	102	143%
サンマ				2093							4	2097	12%
ブリ	0	2	0			631	6				9	648	252%
ヒラメ	1	21	1			3	7				2	34	66%
マコガレイ	1	16	0			0	1				1	18	33%
マガレイ	0	2	1				0				0	2	52%
ハバガレイ	3	0				0	0				0	3	47%
スルメイカ	199	10	0			0		0			0	209	82%
マイワシ	0		6904			105					6	7014	108%
カタクチイワシ						37					7	43	78%
ガザミ		1				1	24				27	53	43%
マダラ	19	0					0		1		0	21	53%
サワラ	0	0	0			27	13		0		3	44	137%
シロサケ	22	0				159	86				185	453	29%

※0は1トン未満を示しています。

### 5. 調査船運航計画

みやしお	
11/25~26	沿岸定線調査
随時	サンマ漁場調査
開洋	
11/19	ヒラメ新規加入量調査
11/25~26	浅海定線調査